



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日  
東

上場会社名 株式会社八十二銀行 上場取引所  
 コード番号 8359 URL <https://www.82bank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 松下 正樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 木村 岳彦 (TEL) 026-227-1182  
 配当支払開始予定日 ー  
 特定取引勘定設置の有無 有  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	175,878	12.6	44,352	59.5	31,815	△3.1
2024年3月期第3四半期	156,120	1.1	27,792	△14.3	32,851	52.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期△50,868百万円( -%) 2024年3月期第3四半期 123,906百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	66.55	66.50
2024年3月期第3四半期	67.53	67.47

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	13,881,495	1,034,043	7.4
2024年3月期	14,827,752	1,118,275	7.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,029,541百万円 2024年3月期 1,113,897百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	ー	10.00	ー	14.00	24.00
2025年3月期	ー	13.00	ー		
2025年3月期(予想)				21.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,500	60.4	40,000	7.8	84.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P7「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	513,767,424株	2024年3月期	513,767,424株
2025年3月期3Q	52,238,122株	2024年3月期	31,519,797株
2025年3月期3Q	478,047,183株	2024年3月期3Q	486,430,060株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結会計期間末の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

※2024年度第3四半期 決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては次のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益（その他業務収益）が減少したものの、有価証券利息配当金及び貸出金利息が増加したことを主因に前年同期比197億5千7百万円増加して1,758億7千8百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損（その他業務費用）が減少したものの、資金調達費用の増加を主因として前年同期比31億9千7百万円増加し1,315億2千5百万円となりました。これにより、経常利益は前年同期比165億5千9百万円増加して443億5千2百万円となりました。

前第3四半期連結累計期間において、当行を完全親会社、株式会社長野銀行（以下、「長野銀行」といいます。）を完全子会社とする株式交換を行い長野銀行、株式会社ながぎんリース（以下、「ながぎんリース」といいます。）及び長野カード株式会社（以下、「長野カード」といいます。）を連結の範囲に含め、特別利益に負ののれん発生益173億2千2百万円を計上しました。これにより、当第3四半期連結累計期間の特別利益は170億2百万円減少いたしました。

これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比10億3千6百万円減少して318億1千5百万円となりました。

報告セグメントごとの業績につきましては、銀行業で前年同期比165億9千2百万円増加し426億4千7百万円、リース業で前年同期比4億1千万円増加し17億8千万円のセグメント利益となりました。

なお、長野銀行、ながぎんリース及び長野カード3社の企業結合のみなし取得日は2023年6月30日であり、前第3四半期連結累計期間の連結経営成績には2023年4月1日から2023年6月30日までの3社の損益を含めておりません。

### (2) 当四半期連結会計期間末の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は次のとおりとなりました。

総資産は、前連結会計年度末比9,462億円減少して13兆8,814億円となり、負債につきましては、前連結会計年度末比8,620億円減少して12兆8,474億円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比842億円減少して1兆340億円となりました。

なお、主要勘定は次のとおりとなりました。

貸出金は、中央政府向け資金の減少等により、前連結会計年度末比1,485億円減少して6兆6,326億円となりました。

有価証券は、国債が増加したものの株式及び地方債等が減少したことから、前連結会計年度末比201億円減少して3兆6,229億円となりました。

預金は、法人及び個人の預金が引き続き堅調に推移し、前連結会計年度末比1,548億円増加して9兆5,927億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年11月8日発表の業績予想に変更はありません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	3,717,670	2,972,599
コールローン及び買入手形	7,569	2,847
買入金銭債権	127,461	112,018
特定取引資産	45,596	46,113
金銭の信託	79,993	80,057
有価証券	3,643,073	3,622,952
貸出金	6,781,218	6,632,642
外国為替	26,812	21,290
リース債権及びリース投資資産	89,110	93,385
その他資産	196,387	180,859
有形固定資産	37,329	37,853
無形固定資産	4,458	4,244
退職給付に係る資産	70,388	70,975
繰延税金資産	1,652	1,606
支払承諾見返	53,936	56,404
貸倒引当金	△54,905	△54,356
資産の部合計	14,827,752	13,881,495
<b>負債の部</b>		
預金	9,437,959	9,592,789
譲渡性預金	55,194	144,900
コールマネー及び売渡手形	1,179,536	532,708
売現先勘定	174,836	114,559
債券貸借取引受入担保金	323,201	104,469
特定取引負債	5,873	6,439
借入金	2,105,286	1,933,817
外国為替	2,379	2,451
信託勘定借	1,181	1,435
その他負債	164,464	185,155
役員株式給付引当金	97	85
退職給付に係る負債	12,142	11,835
睡眠預金払戻損失引当金	274	359
偶発損失引当金	1,738	1,727
特別法上の引当金	15	15
システム解約損失引当金	2,287	2,287
繰延税金負債	189,069	156,010
支払承諾	53,936	56,404
負債の部合計	13,709,476	12,847,451

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	71,074	71,102
利益剰余金	546,496	565,357
自己株式	△20,713	△41,154
株主資本合計	649,099	647,548
その他有価証券評価差額金	411,889	320,611
繰延ヘッジ損益	27,116	37,959
退職給付に係る調整累計額	25,792	23,421
その他の包括利益累計額合計	464,797	381,992
新株予約権	141	150
非支配株主持分	4,236	4,351
純資産の部合計	1,118,275	1,034,043
負債及び純資産の部合計	14,827,752	13,881,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
経常収益	156,120	175,878
資金運用収益	92,668	113,357
(うち貸出金利息)	47,639	54,025
(うち有価証券利息配当金)	41,718	52,329
信託報酬	8	8
役務取引等収益	19,155	18,967
特定取引収益	253	196
その他業務収益	37,553	32,109
その他経常収益	6,481	11,237
経常費用	128,327	131,525
資金調達費用	26,466	33,554
(うち預金利息)	3,482	6,225
役務取引等費用	4,984	5,685
その他業務費用	38,535	30,917
営業経費	48,532	51,415
その他経常費用	9,809	9,952
経常利益	27,792	44,352
特別利益	17,523	520
段階取得に係る差益	70	—
固定資産処分益	131	520
負ののれん発生益	17,322	—
特別損失	1,128	371
固定資産処分損	245	82
減損損失	881	288
金融商品取引責任準備金繰入額	1	—
税金等調整前四半期純利益	44,187	44,502
法人税、住民税及び事業税	7,817	12,212
法人税等調整額	3,406	378
法人税等合計	11,224	12,590
四半期純利益	32,963	31,911
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	96
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,851	31,815

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	32,963	31,911
その他の包括利益	90,943	△82,779
その他有価証券評価差額金	82,644	△91,246
繰延ヘッジ損益	9,631	10,843
退職給付に係る調整額	△1,332	△2,376
四半期包括利益	123,906	△50,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,334	△50,989
非支配株主に係る四半期包括利益	571	121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当ありません。

(会計方針の変更)

(グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該実務対応報告第7項を適用しているため、四半期連結財務諸表においては、グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等を計上しておりません。

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	128,758	24,776	153,534	2,586	156,120	—	156,120
セグメント間の内部経常収益	458	268	727	18	746	△746	—
計	129,217	25,044	154,261	2,604	156,866	△746	156,120
セグメント利益	26,055	1,369	27,424	368	27,792	△0	27,792

(注)1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業、ベンチャーキャピタル業等を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、長野銀行、ながぎんリース及び長野カードを連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度末に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの

資産の金額は、銀行業において1,083,689百万円、リース業において15,791百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(重要な負ののれんの発生益)

当第3四半期連結累計期間において、当行を完全親会社、長野銀行を完全子会社とする株式交換を行い、長野銀行、ながぎんリース及び長野カードを連結の範囲に含めたことにより、銀行セグメントにおいて17,322百万円の負ののれん発生益が発生しております。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)  
報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	146,560	27,405	173,966	1,911	175,878	—	175,878
セグメント間の内部経常収益	362	271	634	17	651	△651	—
計	146,923	27,677	174,600	1,929	176,529	△651	175,878
セグメント利益	42,647	1,780	44,428	△99	44,328	23	44,352

(注)1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業、ベンチャーキャピタル業等を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額23百万円は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	4,442百万円	4,632百万円

(重要な後発事象)

当行は、2024年12月20日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことを決議し、2025年1月31日に実施いたしました。

(1) 消却する理由

経営環境の変化に応じた機動的な資本施策の遂行及び株主への利益還元を図るため行うものです。

(2) 消却する株式の種類 普通株式

(3) 消却する株式の数 20,000,000株

(4) 消却実施日 2025年1月31日

# 2024年度第3四半期 決算説明資料

## 【目次】

1. 2024年度第3四半期の損益	1
【連結】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
2. 貸出金、預金の残高	4
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
3. 中小企業等貸出金	5
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
4. 個人預り金融資産の残高	
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	6
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
6. その他有価証券で時価のあるものの評価損益	7
【連結】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
7. 自己資本比率	

## 1. 2024年度第3四半期の損益

【連結】	(単位：百万円)		(単位：百万円)
	2024年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)	対前年同期	2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)
			[公表予想値] 2024年度通期
連結粗利益	94,538	14,870	79,668
資金利益	79,859	13,641	66,217
役務取引等利益	13,290	△ 888	14,179
特定取引利益	196	△ 57	253
その他業務利益	1,192	2,174	△ 982
営業経費	51,415	2,882	48,532
与信関係費用	150	△ 1,974	2,124
経常利益	44,352	16,559	27,792
特別損益	149	△ 16,245	16,394
うち負ののれん発生益	—	△ 17,322	17,322
税金等調整前四半期純利益	44,502	314	44,187
法人税等合計	12,590	1,366	11,224
四半期純利益	31,911	△ 1,052	32,963
非支配株主に帰属する四半期純利益	96	△ 15	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,815	△ 1,036	32,851
			56,500
			40,000

## 第3四半期累計期間の概要

- ア．経常利益は、八十二銀行単体の増益を主因に対前年同期165億円増加して443億円となりました。
- イ．経常利益が増加となった一方、前第3四半期累計期間は負ののれん発生益（173億円）の計上があったため、親会社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期10億円減少し318億円となりました。
- ウ．2023年度第3四半期累計期間の連結経営成績は、長野銀行、ながぎんリース及び長野カードの2023年4月～6月の損益を含みません。

## 〔通期予想値に対する進捗率〕

経常利益	78%
親会社株主に帰属する四半期純利益	80%

【八十二銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)		2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)
	対前年同期		
業務粗利益	80,022	11,829	68,192
資金利益	72,550	11,151	61,398
役務取引等利益	7,694	△ 370	8,064
特定取引利益	170	81	89
その他業務利益	△ 393	967	△ 1,360
うち国債等債券損益①	△ 1,916	1,107	△ 3,023
経費	42,632	2,255	40,377
うち人件費	22,942	1,881	21,061
うち物件費	16,949	431	16,518
実質業務純益	37,389	9,574	27,815
コア業務純益	39,306	8,467	30,839
除く投資信託解約損益	40,354	8,464	31,890
一般貸倒引当金繰入額②	△ 139	130	△ 270
業務純益	37,529	9,443	28,086
株式等損益③	5,313	1,036	4,277
金銭の信託運用損益④	91	1,014	△ 923
不良債権処理額⑤	1,035	△ 377	1,413
うち個別貸倒引当金繰入額	688	△ 618	1,307
償却債権取立益⑥	—	△ 0	0
経常利益	39,966	12,785	27,180
特別損益	235	△ 1,098	1,333
税引前四半期純利益	40,201	11,687	28,514
法人税等合計	11,318	3,904	7,413
四半期純利益	28,883	7,782	21,100
有価証券関係損益①+③+④	3,488	3,157	330
与信関係費用②+⑤-⑥	895	△ 246	1,142

第3四半期累計期間の概要

- ア．実質業務純益は、有価証券利息配当金や貸出金利息収入の増加に伴う資金利益の増加などにより対前年同期95億円増加して373億円となりました。
- イ．経常利益は、実質業務純益の増加に加え、株式等売却益の増加などにより対前年同期127億円増加して399億円となりました。
- ウ．四半期純利益は、対前年同期77億円増加して288億円となりました。

有価証券関係損益の内訳

(単位：百万円)

	2024年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)		2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)
	対前年同期		
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 1,916	1,107	△ 3,023
売却益	3,088	△ 7,753	10,842
償還益	—	—	—
売却損	4,955	△ 8,910	13,866
償還損	—	—	—
償却	49	49	—
株式等損益(3勘定戻)	5,313	1,036	4,277
売却益	7,671	2,777	4,894
売却損	2,358	1,750	607
償却	—	△ 9	9
金銭の信託運用損益	91	1,014	△ 923

(注) 国債等債券損益中の売却益及び売却損には、長期債のリスクヘッジに利用したスワップ解約損益が含まれております。

【長野銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年度		2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)
	第3四半期累計期間 (4月～12月)	対前年同期	
業務粗利益	4,663	7,821	△ 3,158
資金利益	6,516	△ 413	6,930
役務取引等利益	17	△ 254	271
その他業務利益	△ 1,871	8,489	△ 10,360
うち国債等債券損益①	△ 1,862	8,599	△ 10,461
経費	6,704	△ 500	7,205
うち人件費	3,498	△ 260	3,758
うち物件費	2,775	△ 257	3,032
実質業務純益	△ 2,041	8,321	△ 10,363
コア業務純益	△ 179	△ 277	98
除く投資信託解約損益	△ 453	△ 552	98
一般貸倒引当金繰入額②	—	△ 624	624
業務純益	△ 2,041	8,946	△ 10,988
株式等損益③	1,984	134	1,849
金銭の信託運用損益④	△ 25	△ 7	△ 17
不良債権処理額⑤	45	△ 3,734	3,780
うち個別貸倒引当金繰入額	—	△ 3,333	3,333
貸倒引当金戻入益⑥	727	727	—
償却債権取立益⑦	—	△ 0	0
経常利益	724	13,684	△ 12,959
特別損益	△ 103	6,579	△ 6,682
税引前四半期純利益	621	20,263	△ 19,641
法人税等合計	25	△ 1,177	1,203
四半期純利益	595	21,441	△ 20,845
有価証券関係損益①+③+④	96	8,726	△ 8,629
与信関係費用②+⑤-⑥-⑦	△ 681	△ 5,086	4,404

第3四半期累計期間の概要

- ア. 実質業務純益は、その他業務利益の増加や経費の減少などにより対前年同期83億円増加したものの20億円の損失となりました。
- イ. 経常利益は、与信関係費用の減少などにより対前年同期136億円増加して7億円となりました。
- ウ. 四半期純利益は、対前年同期214億円増加して5億円となりました。

有価証券関係損益の内訳

(単位：百万円)

	2024年度		2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)
	第3四半期累計期間 (4月～12月)	対前年同期	
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 1,862	8,599	△ 10,461
売却益	106	△ 81	188
償還益	—	—	—
売却損	1,968	△ 2,346	4,314
償還損	—	△ 6,334	6,334
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	1,984	134	1,849
売却益	2,560	573	1,987
売却損	575	438	137
償却	0	0	—
金銭の信託運用損益	△ 25	△ 7	△ 17

## 2. 貸出金、預金の残高

## (1) 2行合算

(単位：億円)

		2024年12月末	対2023年12月末	2023年12月末	[参考] 2024年9月末
未 残	貸出金 (全店)	66,975	△ 2,288	69,263	65,949
	(長野県内店分)	34,459	△ 531	34,991	34,484
	うち消費者ローン	16,417	201	16,216	16,383
	うち住宅ローン	15,568	216	15,352	15,514
	預金 (全店)	96,226	2,574	93,652	94,753
	(長野県内店分)	89,803	2,182	87,620	88,656

## (2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

		2024年12月末	対2023年12月末	2023年12月末	[参考] 2024年9月末
未 残	貸出金 (全店)	61,606	△ 781	62,388	60,201
	(長野県内店分)	29,452	476	28,975	29,119
	うち消費者ローン	14,252	312	13,940	14,174
	うち住宅ローン	13,595	292	13,303	13,512
	預金 (全店)	86,758	3,739	83,019	85,218
	(長野県内店分)	80,436	3,294	77,142	79,227

## (3) 長野銀行単体

(単位：億円)

		2024年12月末	対2023年12月末	2023年12月末	[参考] 2024年9月末
未 残	貸出金 (全店)	5,369	△ 1,506	6,875	5,747
	(長野県内店分)	5,006	△ 1,008	6,015	5,365
	うち消費者ローン	2,165	△ 111	2,276	2,208
	うち住宅ローン	1,973	△ 75	2,049	2,002
	預金 (全店)	9,468	△ 1,164	10,632	9,534
	(長野県内店分)	9,366	△ 1,111	10,478	9,428

3. 中小企業等貸出金

(1) 2行合算

(単位：億円、%)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
中小企業等貸出金 (未残)	37,183	△ 48	37,232	36,791
中小企業等貸出比率 (%)	55.8	1.9	53.9	56.0

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円、%)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
中小企業等貸出金 (未残)	33,069	1,160	31,908	32,384
中小企業等貸出比率 (%)	54.0	2.8	51.2	54.0

(3) 長野銀行単体

(単位：億円、%)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
中小企業等貸出金 (未残)	4,114	△ 1,209	5,323	4,406
中小企業等貸出比率 (%)	76.6	△ 0.8	77.4	76.6

(注) 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

4. 個人預り金融資産の残高

(1) 2行合算

(単位：億円)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
個人預り金融資産 (未残)	68,392	1,612	66,780	67,109
円貨預金	64,559	791	63,768	63,531
投資型商品	3,832	820	3,011	3,578
外貨預金	104	0	104	96
投資信託	2,722	528	2,194	2,589
公共債(国債等)	1,005	292	713	891

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
個人預り金融資産 (未残)	61,144	1,801	59,343	59,861
円貨預金	57,529	989	56,540	56,499
投資型商品	3,615	812	2,803	3,361
外貨預金	102	1	101	94
投資信託	2,511	507	2,004	2,384
公共債(国債等)	1,001	303	697	882

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
個人預り金融資産 (未残)	7,247	△ 189	7,437	7,247
円貨預金	7,030	△ 197	7,228	7,031
投資型商品	217	8	208	216
外貨預金	1	△ 1	2	1
投資信託	211	21	190	205
公共債(国債等)	4	△ 11	15	9

## 5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

## (1) 2行合算

(単位：億円)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	130	0	130	131
危険債権	1,029	△ 50	1,079	1,031
要管理債権	227	△ 2	230	230
三月以上延滞債権	11	△ 3	14	13
貸出条件緩和債権	216	1	215	217
合 計	1,388	△ 53	1,441	1,394
正常債権	66,749	△ 2,262	69,012	65,696
総与信残高	68,138	△ 2,315	70,453	67,090
総与信残高比 (%)	2.03	△ 0.01	2.04	2.07

## (2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	99	2	96	98
危険債権	779	△ 33	812	773
要管理債権	185	1	184	181
三月以上延滞債権	11	△ 3	14	13
貸出条件緩和債権	174	5	169	167
合 計	1,064	△ 28	1,093	1,054
正常債権	61,646	△ 774	62,421	60,228
総与信残高	62,711	△ 803	63,514	61,282
総与信残高比 (%)	1.69	△ 0.03	1.72	1.72

## (3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2024年12月末		2023年12月末	〔参考〕 2024年9月末
		対2023年12月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	31	△ 2	34	33
危険債権	250	△ 17	267	257
要管理債権	42	△ 4	46	49
三月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	42	△ 4	46	49
合 計	324	△ 24	348	340
正常債権	5,102	△ 1,487	6,590	5,468
総与信残高	5,426	△ 1,512	6,939	5,808
総与信残高比 (%)	5.97	0.95	5.02	5.85

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 : 破綻先債権及び実質破綻先債権  
危険債権 : 破綻懸念先債権  
要管理債権 : 要注意先債権のうち、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権  
なお、「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」はリスク管理債権における分類で、「要管理債権」は金融再生法開示債権における分類です。
2. 部分直接償却は実施していません。

## 6. その他有価証券で時価のあるものの評価損益

## (1) 連結

(単位：億円)

	2024年12月末				〔参考〕2024年9月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益		評価損	貸借対照 表計上額	評価損益		評価損
		評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	36,219	4,655	5,907	1,251	36,894	5,305	6,253	947
株式	6,724	5,707	5,711	3	7,078	6,030	6,033	3
債券	20,297	△ 964	9	974	20,882	△ 739	36	775
その他	9,197	△ 87	185	273	8,933	14	182	168

## (2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2024年12月末				〔参考〕2024年9月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益		評価損	貸借対照 表計上額	評価損益		評価損
		評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	33,646	4,644	5,836	1,192	34,120	5,291	6,187	896
株式	6,597	5,637	5,640	3	6,895	5,966	5,968	1
債券	17,851	△ 905	9	915	18,298	△ 690	36	727
その他	9,197	△ 87	185	273	8,926	14	182	167

その他有価証券に対応した繰延ヘッジ損益

八十二銀行では有価証券の時価変動リスクを低減する目的で、デリバティブを使用しております。

(単位：億円)

	2024年 12月末	2024年 9月末
	評価損益	評価損益
繰延ヘッジ損益	704	458

## (3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2024年12月末				〔参考〕2024年9月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益		評価損	貸借対照 表計上額	評価損益		評価損
		評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	2,456	△ 64	32	96	2,685	△ 54	36	90
株式	47	32	32	0	115	34	36	1
債券	2,408	△ 96	0	96	2,563	△ 88	0	89
その他	—	—	—	—	6	△ 0	0	0

(注) 1. 評価損益は貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

2. 決算日の時価に基づいております。

3. 日経平均株価 2024年12月末 39,894円、2024年9月末 37,919円

## 7. 自己資本比率

2024年12月末実績値につきましては現在算出中であり確定後公表する予定であります。

以 上